

荻窪病院だより

91年慶應義塾大学卒業 日本整形外科学会整形外科専門医 日本整形外科学会認定脊椎脊髄病医 がん口モドクター 趣味はバイク、ドライブと映画鑑賞。



副院長 整形外科部長
リハビリテーション科部長
小粥 博樹 おかい ひろき

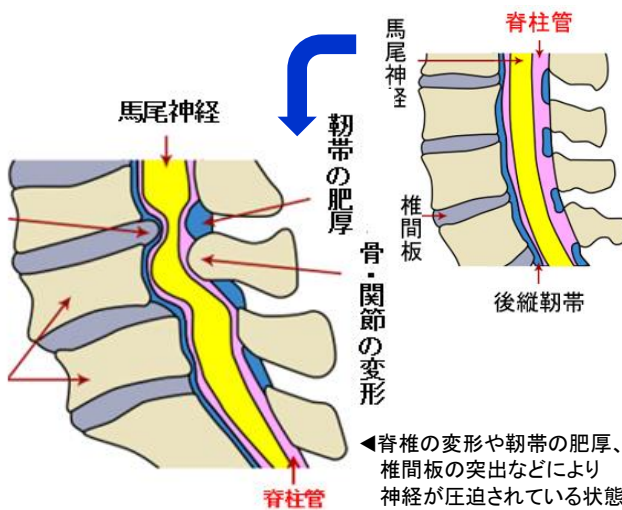
◆**どんな症状が出るの？**
◆**腰痛・下肢のしびれ**
3つの症状が揃うことも、1つだけの症状のこともあります。初期には歩行時や運動時のみ、進行すると安静時や寝ている時にも認められます。
◆**歩くと腰部痛や下肢痛、しびれ**
が出たり悪化したりするため、休み休み歩く



寒い冬が終わり、暖かい春が訪れ、ハイキングや旅行をますます楽しめる季節となりました。出かけたけれど、腰や脚が痛くて友人についていけない、最近スポーツを楽しめなくなったという方、いらっしやるのではないのでしょうか。腰部脊柱管狭窄症について、整形外科・脊椎センターの小粥博樹部長が解説します。

自転車で乗っていると痛くないが、歩くと痛いには注意！ 放っておかず早めの受診を。腰部脊柱管狭窄症について

これを間欠(性)跛行(かんけつせい)はこう)といい、動脈硬化が原因のものもあり、その診断が必要となります。自転車だと大丈夫だが、歩くと痛みやしびれが悪化するのが特徴です。買い物カートを押して歩くと楽なことが多く、座って休むと改善しやすいですが、台所に立っているのが辛くなるなど立っているだけでも症状が出る場合があります。
◆**下肢の力が入りにくい、筋肉のやせ(筋萎縮)、排尿・排便障害**
これらは神経障害が進行したときの症状で、早めに手術が必要となることもあります。神経の圧迫が強くなり痛覚が鈍ることなどでかえって痛みが軽くなるため、良くなっている勘違いしてしまう場合も。治療が遅れると後遺症を残すことがあるので、早めに専門医を受診することをおすすめします。



◀脊椎の変形や靭帯の肥厚、椎間板の突出などにより神経が圧迫されている状態

腰の背骨は5個あり腰椎と呼ばれます。その中を通る神経の通り道(脊柱管)が、加齢により骨や軟骨、靭帯が出っ張ったり・分厚くなったことで狭くなることで、神経が圧迫されて引き起こされる病気が腰部脊柱管狭窄症です。50歳以降の高年に多いと言われています。

理念

安心で信頼される患者さんへ医療を提供します。やみ甲斐のある仕事へ豊かな生活の場を提供します。

基本方針

- 急性期医療に全力で取り組み、地域社会に貢献します。
- 個人の権利を尊重し、相互信頼に基づいた患者さん中心の医療を提供します。
- 豊かな人間性と優れた技能を有する医療人の育成に努め、活力のある病院づくりをします。
- 経営の健全化に努め、質の高い医療を地域に提供し続けます。

病院にかかるときの症状、 タイミングと診断

◆腰臀部痛や下肢痛、下肢のしびれなどの症状で日常生活に支障がある時

「買い物や駅までの行き来がづらい」、「台所では肘をつく、椅子が欲しい」、「旅行に行きたいが痛くて友人に遅れてしまうので行けない」、「テニスやゴルフ、ハイキングなどのレクリエーションが楽しめなくなった」、「寝ていても安静にしても、痛みやしびれが続くようになってきた」などの症状がある方は受診しましょう。

◆下肢の筋力低下、筋萎縮、排尿障害
(夜間頻尿が多い)

上述のように、これらは神経障害の進行した状態を意味するので、たとえ痛みが軽くても早めにかかって治療を受けることが大切です。

腰臀部痛や下肢痛、下肢のしびれを引き起こす病気は、背骨に原因のあるもの、そうでないもの(内臓の病気や脳の機能異常によるもの)など多種多様です。丁寧な診察による身体所見と、画像検査や血液検査などの検査所見とを総合して腰部脊柱管狭窄症であるのか、それ以外の病気であるのかを診断します。

重症の場合は手術が有効

7〜8割の方は薬物療法や運動療法、ブロック注射などで改善を期待できます。しかし、それで改善しない人、症状の強い人、下肢の筋力低下や排尿障害がある人などは手術が必要になる場合があります。手術を過度に避けて後遺症を残してしまわないタイミングで手術を受けることが重要となります。これは、神経は一度障害されると元には戻りにくい特性があるためです。

当院では身体に負担の少ない低侵襲手術を優先して、除圧術(椎弓切除術)と除圧固定術の2通りで行っています。



手術治療は、診断の正確さと術後管理とが一体となって最大の治療効果を発揮します。

上記症状でお悩みの方は、まずはかかりつけ医に相談し、紹介状をご用意の上、当院脊椎センターをご予約ください。

Ogikubo Hospital Topics

時間外選定療養費について

当院は二次救急医療機関として24時間体制で入院を必要とする緊急性の高い患者さんの診療を行っております。

夜間・休日においても重症患者さんへの迅速な対応を維持するため、2024年4月1日より、『時間外選定療養費』を導入いたしました。

ご理解とご協力をお願い致します。くわしくは当院ホームページをご覧ください。



◆時間外選定療養費・・・7,700円(税込)

初診の場合は初診時選定療養費(7,700円・税込)を加えた15,400円(税込)となります。

以下の方は対象外です。

- * 外来から継続して入院した方
- * 他の医療機関の紹介状を持参された方
- * 当院で当日受診があり、症状増悪によって時間外に再受診する場合

神島医長・久保田看護師 救急業務功労者表彰

杉並救急業務連絡協議会が主催する救急業務功労者の表彰にて、今年度は循環器内科の神島一帆医長、救急科の久保田真慈看護師が表彰を受けました。

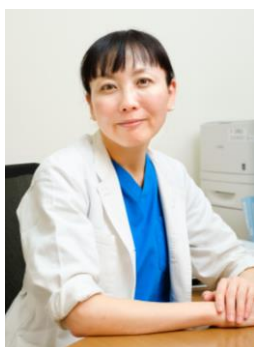
くわしくは当院フェイブックをご覧ください。



久保田看護師 神島医長

生殖医療専門虹クリニック 片岡典子新院長が就任

2024年4月より、当院サテライトクリニック「虹クリニック」の新院長に、片岡典子医師が就任いたします。新体制の虹クリニックを、どうぞよろしくお願いいたします。



くわしくは虹クリニックホームページをご覧ください。

